

○八坂川では、錦江橋から川南堰付近迄の4.6km区間において、治水安全度の向上を目的に河道掘削や築堤等の河川改修を進めている。  
 ○このような中、平成9年9月洪水では、床上浸水120戸、床下浸水226戸の被害が発生した。  
 ○昨年度までに、ショートカット（捷水路）を含め、川北堰付近迄の約3.6kmの整備が完了したところ。  
 ○平成30年7月豪雨において、改修前の河道の流下能力を超える流量 約 710 m<sup>3</sup>/s（八坂橋付近）が流れたことが想定されるが、河川改修により浸水被害を解消することができた。

